



奈良県経済の概況

横這いの状態

個人消費 百貨店・スーパー販売額は前年同月比2か月ぶりの減少

住宅着工 新設住宅着工戸数は前年同月比4か月ぶりの増加

公共投資 公共工事請負金額は前年同月比2か月連続の増加

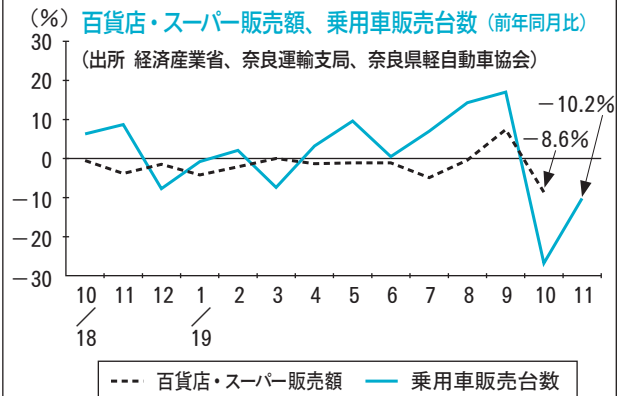
雇用情勢 有効求人倍率は前月比0.03ポイント低下の1.42倍

企業倒産 倒産件数は5か月連続の一桁台

生産活動 鉱工業生産指数は前月比2か月ぶりの低下

1 個人消費

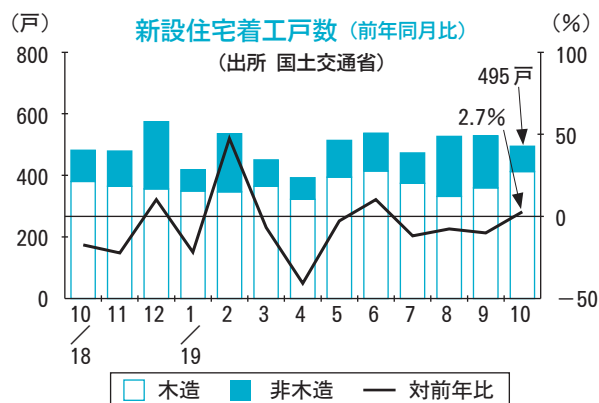
百貨店・スーパー販売額は前年同月比2か月ぶりの減少



- 10月の百貨店・スーパー販売額（速報値、全店ベース）は前年同月比8.6%減の16,450百万円で、2か月ぶりの減少。
- 11月の乗用車販売台数は同10.2%減の3,344台と、2か月連続の減少。普通乗用車は同12.0%減、小型乗用車は同15.7%減。軽乗用車は同3.9%減となった。

2 住宅着工

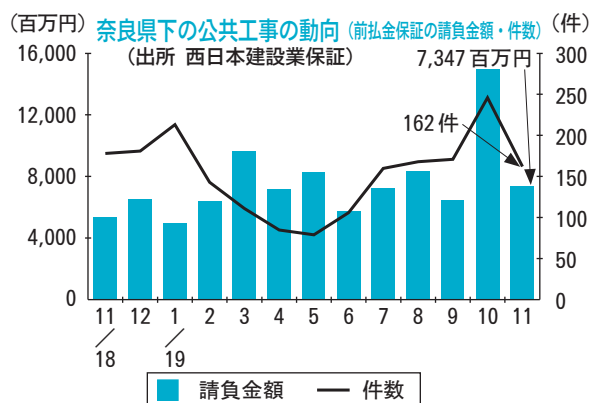
新設住宅着工戸数は前年同月比4か月ぶりの増加



- 10月の新設住宅着工戸数は前年同月比2.7%増の495戸と、4か月ぶりの増加。
- 利用関係別にみると、持家は同9.1%増の263戸と2か月ぶりの増加、貸家は同17.1%減の92戸と4か月連続の減少、分譲住宅は同7.7%増の140戸と2か月連続の増加となった。

3 公共投資

(西日本建設業保証の保証取り扱い) 公共工事請負金額は前年同月比2か月連続の増加

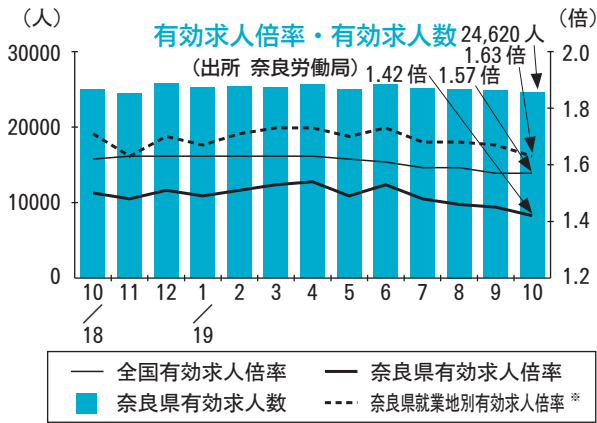


- 11月の公共工事請負金額の動向をみると、全体では前年同月比37.5%増の73億47百万円と、2か月連続の増加。
- 発注者別にみると、国は前年同月比32.2%減、県は同31.0%増、市町村は同71.2%増。

4

雇用情勢

有効求人倍率は前月比 0.03 ポイント低下の 1.42 倍



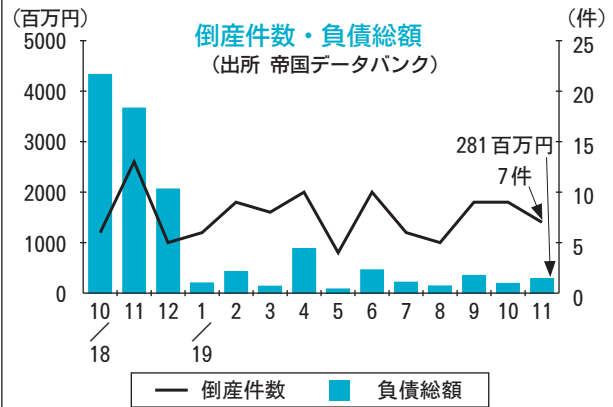
※実際の就業地が奈良県内の求人の倍率

- 10月の有効求人倍率（季調値）は前月比 0.03 ポイント低下の 1.42 倍となり、4 か月連続の低下。前年同月比は 0.08 ポイント低下。
- 新規求人倍率（季調値）は、前月比 0.13 ポイント低下の 2.04 倍と 2 か月連続の低下。前年同月比は 0.17 ポイント低下。

5

企業倒産

倒産件数は 5 か月連続の一桁台

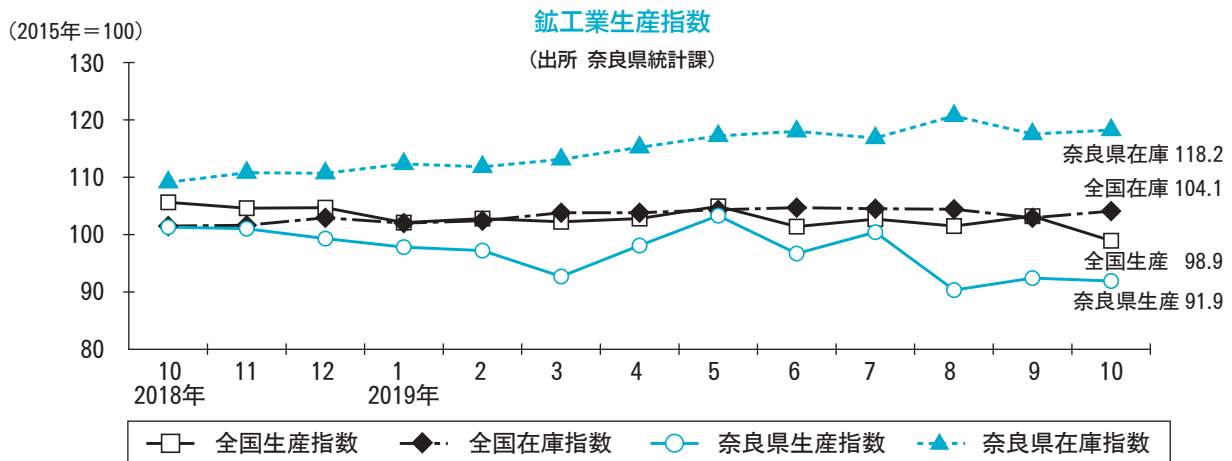


- 11月の倒産状況をみると、件数は前年同月比 46.2%減の 7 件となり、5 か月連続の一桁台。負債総額は同 92.3%減の 2 億 81 百万円と 2 か月連続の減少。
- 業種別では、小売業、サービス業が各 2 件、建設業、卸売業、その他が各 1 件。倒産形態では、全てが自己破産であった。

6

生産活動

鉱工業生産指数は前月比 2 か月ぶりの低下



- 10月の鉱工業生産指数（季調値、速報値）は、前月比 0.5%低下の 91.9 となり 2 か月ぶりの低下。原指数は前年同月比 9.4%低下の 95.9 となり 5 か月連続の低下。在庫指数は前月比 0.6%低下の 118.2 となり 2 か月ぶりの上昇。

- 業種別生産指数の動きは、ゴム製品工業、木材・木製品工業、汎用機械工業などの 9 業種が前月比上昇となる一方、電気機械工業、輸送機械工業、食料品・たばこ工業などの 8 業種が同低下。